

福島県家庭教育応援企業等推進活動報告書

企業名	株式会社ノジリ		
実施項目	* 取り組まれた活動に○を付けてください。		
	項目	実施に○	具体的な取組
	職場の家庭教育推進		従業員に、家庭教育に関する資料等を配付した。
			従業員に家庭教育に関する学習会等を開催した。
			従業員に「家族の日」や「家庭の日」を普及・啓発し、家族の団欒の日として、職場の行事等への実施を控えるように努めた。
	生活習慣を向上させる取組		従業員の家庭において、子どもが早寝早起きをし、親子で朝ごはんをとるように働きかけた。
			従業員の家庭において、親子でラジオ体操や運動を行うように働きかけた。
	学校行事への参加促進		従業員が参観日等の学校行事に参加することができるように働きかけた。
			従業員が休暇を取りやすい職場の雰囲気作りに努めた。
	職場見学・体験の実施		従業員の子どもの、親の働く姿を見せたり、親の仕事を体験させたりした。
			地域の子子ども達に、従業員の働く姿を見せたり仕事を体験させたりした。
	学校との協働活動		学校の環境整備活動に参加した。
		○	学校に出向き、子ども達の学習（社会科・総合・学級活動等）に協力した。
	地域行事への協力・支援		地域の子子ども達の放課後の居場所づくりや体験学習に協力した。
			従業員が親子で参加できる行事やレクリエーションを実施した。
		地域の親子が参加できる行事やレクリエーションを実施した。	
		企業等が取り組む社会貢献活動に従業員が家族ぐるみで参加した。	
		子どもが参加する地域の行事等に、企業等の施設を活動場所として提供した。	
その他（ご記入ください）		子どもが参加する地域の行事等に、従業員を指導者又は運営者等として派遣した。	
		[]	
具体的な取組状況			
<p>本宮市立本宮まゆみ小学校にて、プログラミングの体験授業をさせていただきました。</p> <p>3年生から6年生まで各クラスごとに、スフィロという小さな球体ロボットを使用して児童のIpadにアプリを入れて、操作しました。図形を描いたり、ブロックを組み合わせたことで、自分たちの出した命令でロボットを動かす楽しさを体験してくれました。学年によって算数の理解度も異なるので、それぞれの学年に合わせた内容でカリキュラムを組ませていただきました。高学年は算数の内容を用いて、角度や速さなどを計算しながらグループワークを進めていました。最後には、どのクラスもグループ対抗のボーリングゲームなどで盛り上がりました。</p>			



※○を付けた取組について、具体的な内容が分かるように文章及び写真等を挿入し、記載してください。参加者の感想など、参考資料があれば添付してください。